



# せとまちだより

SETOMACHI-COMMUNITY NO10

令和2年9月23日(水)  
瀬戸地域まちづくり協議会  
香岐市芦辺町箱崎大左右触924  
080-8574-5853  
発行責任者 前田 清信

## 非常に強かった10号台風・・・養生テープ・お茶・水など品不足

年毎に強くなっていく台風ですが、進路予想も良く当たるようになったというのが、今回の台風10号で感じました。また、養生テープ、水、お茶、カップ麺、乾電池(主に単1)類はどの店に行っても在庫切れでした。

さて、瀬戸地域まちづくり協議会では、香岐市の台風10号災害対策関係機関会議で、香岐市から、10号台風接近に伴う地域防災活動の協力要請を受け、5日、消防関係、児童委員・民生委員・総務部会長などと協議し、支援が必要な方々などへ、早期の自主避難を呼びかけることにし、民生委員を中心に活動しました。

消防関係では、9分団、10分団で、土嚢200個を準備・配布することになり、総務部会で各公民館へ周知しました。5日だけで300個、翌、6日には、100個ばかり準備された土嚢は午後3時すぎにはなくなりました。

配布を計画された消防幹部の皆さん、また、チームワークよく、てきぱきと土嚢づくりをされた分団員のみなさん、ありがとうございました。

また、避難所でも、まち協として、段ボールやブルーシートを準備・設置するなどの加勢をしました。今回、開設された箱崎地区公民館には57名の方が避難されました。

トタンや古い屋根など飛ばされた所もありましたが、人に被害がなくて良かったです。今回の経験を経て、まち協としても、災害時の対応等、どうすべきか自主防災について、早急に検討に入るべきだと感じました。



被害にあった栈橋へ渡る橋  
(岸壁から離れて、半分は海中)



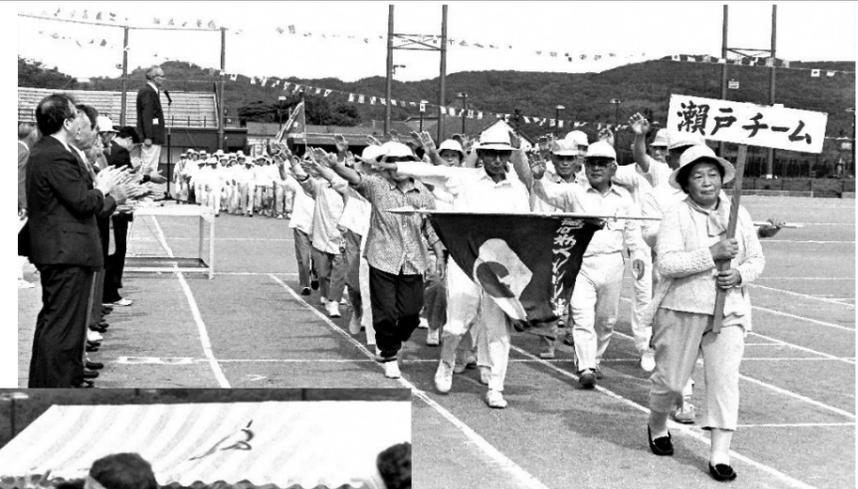
土嚢づくり



避難所準備

## 芦辺町民体育祭中止

毎年、10月に行われている芦辺町民体育祭は、新型コロナウイルス感染防止のため、今年は中止となります。3年連続で中止となりました  
※ 写真は、老人スポーツ大会(平成4年頃)



プラカードを持つのは馬渡豊野さん

←ボール運び競争の瀬戸選手団  
左から 白石健さん  
白石繁樹さん 下条清子さん  
前田トシ子さん(顔がわかって  
いる方)



## 9月27日は瀬戸小学校運動会です

8時50分～12時20分まで(午前中(新型コロナウイルス感染防止) 雨天の場合は9月29日の予定)

平成2年瀬小運動会





## 瀬戸祭

今年の瀬戸祭は、御くだりはいつもの年のように実施されますが、子ども神輿などは、密をさけるために中止になります。宵の祭りの、祭り広場も残念ながら今年は休みにります。

30年ほど前までは、瀬戸祭の前日は、南町公民館が、貴船神社の境内で子ども相撲を実施していました。近所の子供達の一生懸命な取り組みに、大人たちの声援が飛び交っていました。



平成2年ここの瀬戸祭



向町こどもみこし⇒



恵美須婦人会仮装 「おてもやん」の馬渡さん



## 今月の1枚

小島忠男さん提供  
昭和50年10月  
漁民運動会  
南町公民館チーム



平成5年当時  
5・6年生

## 私はだ〜れ

### ボランティアグループ「ひまわり」さんの押し寿司づくり

今月は、ボランティアグループ「ひまわり」(代表松本芙美子さん)にお願いして、押し寿司をつくってみました。型押しするとき、米が下にはみ出たりしましたが、先輩方につきっきりで指導していただき、初心者も徐々に上手に押すことができるようになりました。次は、指導者として活動してもらえることを期待しています

#### レシピ紹介(各家庭の味があると思いますので参考にして下さい)

- すし酢 酢 1.8Lに対し 砂糖 2.5kg 塩 250g
- 米 1升に対し、すし酢 2合(360CC)入れる
- 具 ・ごぼう ・かまぼこ ・かんぴょう ・干しいたけ  
・酢魚(酢 180cc 塩 50g 砂糖 40g)  
・しょうゆ…薄口・濃口

具は前日に作っておくのがベスト 味付けは、シイタケの戻し汁を利用して、だし、醤油などで調整してつくる 味が染みにくいものから順に炊く

○その他・でんぶ(2色)・卵・薄板  
※ 米・具の分量は、作る寿司の数で決める 米1升で22個くらいできます 米が炊き上がったたらうちわで扇ぎながら、「すし酢」を入れ「すし飯」をつくりまます あついうちにつくるのがコツ！  
型にすし飯と具を入れ、ひし形に切った薄焼き玉子をのせて押す 寿司の上にてんぶをのせると、花と扇型の瀬戸独特の大きい「押し寿司」の完成です



### 「サロンむかえ」でまちづくりの話をしました

向町のサロンから、まちづくりの話をしてくれとの依頼がありましたので、8月28日(金)箱崎地区公民館で瀬戸地域のまちづくり状況などの話をしました。話だけでは面白くないので、瀬戸在住の作業療法士の方をお願いして、軽運動(椅子に座ったまま)をしました。皆さん楽しんでいただけたでしょうか。このように、レクレーションを通じて交流できる事業が計画できたらと思いました

